S31HT

かんたんガイド

ご利用いただくにあたって

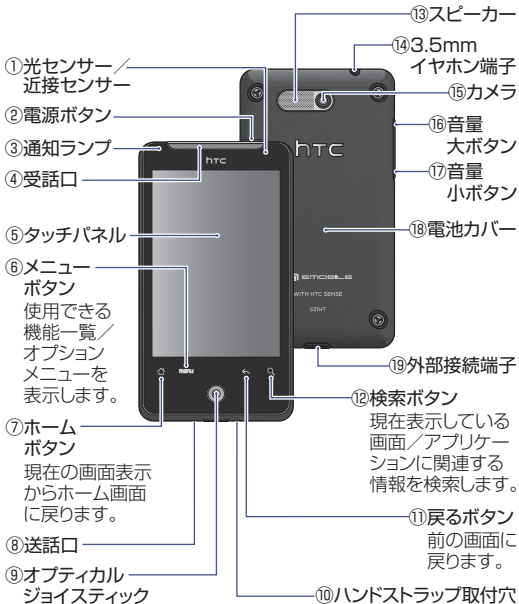
- 本機はイー・モバイルの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてご使用になれます。
  This product can be used in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本機は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本機は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- EM chip（USIMカード）を取り付けていない状態では一部使用できない機能があります。
- 他社のICカードを本機に挿入した場合、お客さまの責任となり、当社は一切の責任を負いません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使い方を誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。

お買い上げ品の確認

S31HTの同梱品を確認してください。

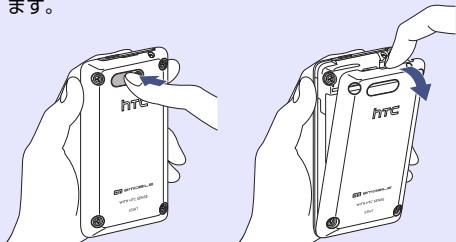
- S31HT本体
- 電池パック
- ACアダプタ
- イヤホンマイク
- USBケーブル
- かんたんガイド
- 本体保証書
- ACアダプタ保証書
- microSDカード（試供品）

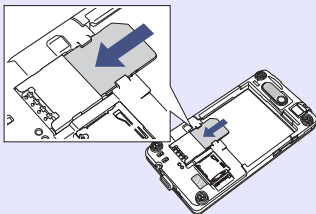
各部の名称

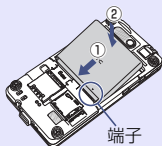
● 電源を入れる前に、EM chip、microSDカード、および電池カバーを本体に取り付けてください。電池カバーを外した状態では、本機の動作や通話品質に影響を及ぼす場合があります。

ご使用前の準備

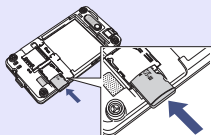
EM chipや電池パック、microSDカードの取り付けは、本機の電源を切った状態で行ってください。

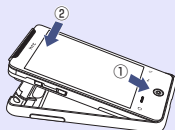
EM chipの取り付け

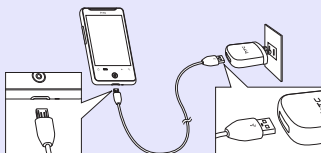
1. 電池カバーをイラストのように片手でしっかりと持ちます。

2. 指でスピーカーを押して電池カバーを取り外します。
スピーカーを押すときには、無理な力を加えないでください。

3. EM chipのIC部分を下にして、イラストのように切り欠きが上になるように、EM chipをスロットの奥まで差し込みます。

電池パックの取り付け

電池パック右下の端子と本体の端子が合うように①の方向に差し込んでから②の方向にはめ込みます。

microSDカードの取り付け

microSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、ロックされるまで押し込みます。その際、microSDカードの端子面を下にして挿入します。

電池カバーの取り付け

電池カバーの底面にある穴に合うように①の方向に本体を置き、本体上部をカチッと音がするまで②の方向に押します。

電池パックを充電する

1. ACアダプタ本体にUSBプラグを差し込みます。
2. 外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込みます。
3. ACアダプタのAC プラグをコンセントに差し込みます。
4. 充電が完了したらACアダプタを外します。

ご使用前の設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

● 以下の手順は、EM chip挿入時の画面表示です。EM chipを取り付けていない場合は、表示される画面が異なります。
● 設定する内容により、表示される画面が異なります。

ロック解除

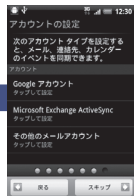
ロック解除画面のバーを下にドラッグ

言語選択

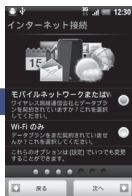
言語を選択→**次へ**

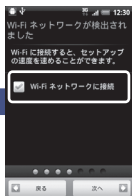
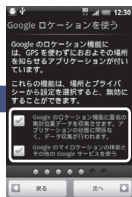
SNS設定

各種SNSを設定→**次へ**

アカウント設定

各種アカウントを設定→**次へ**

● 初期設定は後から変更できます。詳しくは、取扱説明書を参照してください。

インターネット接続

接続方法を選択
→**次へ**

Wi-Fi 設定

Wi-Fi ネットワーク
接続を設定→**次へ**

Wi-Fi 設定

ネットワークを選択
→**次へ**

Google 位置情報

位置情報サービス
を設定→**次へ**

ホーム画面

ホーム画面の見かた

接続状態

通知アイコン

電波受信レベル

電池レベル

時計

選択したアプリケーションが起動します

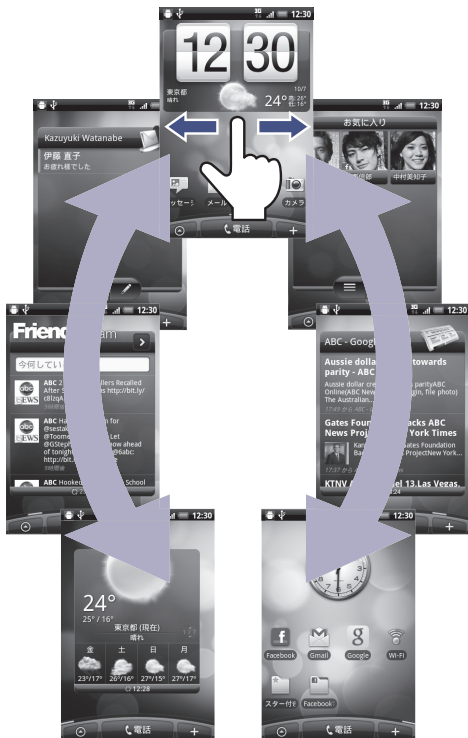
電話画面を表示します

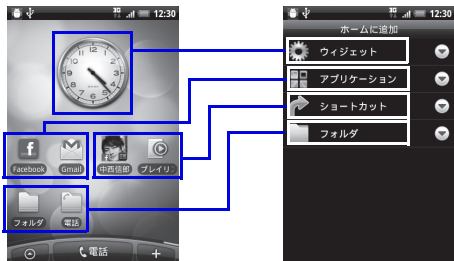
すべてのアプリケーションが表示されます

ウィジェット、ショートカット、フォルダを追加します

サムネイル画面

ホーム画面でホームボタンを押すと、サムネイル表示に切り替わります。サムネイルをタップすると、表示したいホーム画面に切り替えることができます。

● 本機には6つの拡張ホーム画面が用意されています。
タッチパネルを軽く左右にドラッグすると、ホーム画面が切り替わります。

ホーム画面のカスタマイズ

よく使うプログラムのショートカットやウィジェットなどをホーム画面に追加して便利に利用できます。

1. ＋ をタップまたは画面上の何もない場所で 1 秒以上タップします。
2. ホーム画面に追加したいアイテムを選択します。
3. 追加したいアイコン／ウィジェットを選択します。

ウィジェット	アナログ時計やカレンダー、音楽、検索、写真フレーム、電源管理などのウィジェットを追加できます。
アプリケーション	アプリケーションのショートカットアイコンを追加できます。
ショートカット	Webページのブックマーク、お気に入りの連絡先、音楽再生リストなどのショートカットアイコンを追加できます。
フォルダ	新しいフォルダ、すべての連絡先へのショートカットや電話番号のある連絡先を整理するフォルダなどを追加できます。

● ウィジェットやアイコンを削除するには

削除するアイテムを1秒以上タップして本機が振動したら、アイテムをタップしたままドラッグし、削除までドラッグします。アイテムと削除が赤色に変わったら離します。

アイコンの説明

● 通知アイコン

アイコン	説明
	新着Gmailメールあり
	新着メールあり
	新着SMSあり
	SMS送信トラブル
	新着留守番メッセージあり
	予定
	楽曲再生中
	その他のトラブル／同期トラブルなど
	本体メモリがいっぱいです
	Wi-Fiがオンかつ無線LANネットワークが利用可能
	Wi-Fi ホットスポットがオン
	USBケーブルでパソコンに接続中
	データ同期中／ HTC Sync 接続中
	新着ツイートあり

アイコン	説明
	FMラジオ使用中
	隠れた通知を表示
	発信中／通話中
	不在着信あり
	保留中
	着信転送
	時刻同期エラー
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アップロード待機中
	コンテンツのインストール完了
	Androidマーケットのアプリケーションがアップデート可能
	メモリカード取り外し可能／準備中

● ステータスアイコン

アイコン	説明
	3G接続中
	3G使用中
	GPRS接続中
	GPRS使用中
	HSPA接続中
	HSPA使用中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth® オン
	Bluetooth®デバイスに接続中
	機内モード
	GPS機能使用中
	アラーム設定中
	スピーカーフォン
	データ同期中

アイコン	説明
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	EM chip未挿入
	マナーモード
	スピーカー消音
	マイク消音
	要充電
	電池パック残量5%以下
	電池パック残量が少なくなっています
	電池パック残量十分
	電池パック充電中
	マイクロフォン付きイヤホン接続中
	イヤホン接続中

電話をかける

電話画面のダイヤルキーを使用して電話をかけます。
電話画面では、連絡先や通話履歴から相手を選んで電話をかけることもできます。

電話画面について

ホーム画面から電話をかける

1. ホーム画面で 電話 をタップします。

2. ダイヤルキーで電話番号をタップします。
電話番号を入力すると、登録されている連絡先や通話履歴から該当する相手が表示されます。表示された連絡先をタップして、電話をかけることもできます。

3. **ダイヤル**をタップします。
入力した電話番号に発信します。

スクリーンキーボード

テキストや数字の文字入力が必要なプログラムを起動したときは、文字入力のためのスクリーンキーボードが表示されます。

■「携帯」と入力する場合

1. 入力モードが「漢字ひらがな入力モード」になっていることを確認します。

2. 文字入力キーをタップして「けいたい」と入力します。

か(4回)	あ(2回)	た(1回)	あ(2回)
け	い	た	い

3. **変換**をタップします。

変換候補エリアの**携帯**をタップしても、入力することができます。

連絡先

連絡先は電話番号やメールアドレス、住所などを登録、保存できる機能です。GoogleアカウントやFacebookアカウントなど、ネットワークサービスと同期することもできます。

連絡先の内容を確認する

アプリケーション一覧で**連絡先**をタップすると、連絡先リストが表示されます。

連絡先をタップ

画面下に表示されているタブをタップするだけで、簡単に相手と連絡したり、SNS（ソーシャルネットワークサービス）への投稿などをチェックできます。

SNSを利用する

12:30
オンラインディレクトリ
共有連絡先
Facebook
Flickr
Twitter
連絡先にSNSのアカウントが登録されているときは、最新ステータスや情報を送受信できます。
オンラインディレクトリタブ
Twitter
手軽にミニブログを作成できます。
Twitter - フォローする人 (5)
連絡先を検索
ABC
中西信郎
掲示板
2010/10/10
中西信郎 来週は名古屋出張です
9:10
2010/08/21
中西信郎
11:50
中西信郎 動物園に行きました
マイアルバム
11:25
Flickr - 友達 (2)
連絡先を検索
Facebook
友人と写真やニュースなどのコンテンツを共有できます。
Flickr
デジカメ写真をオンラインで共有できます。

インターネット

Webページの閲覧

ホーム画面のブラウザアイコン をタップするだけで、Webページを開くことができます。

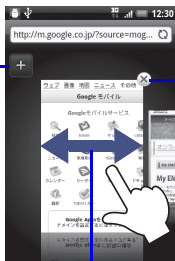
アドレスバーにURLを入力して ▶ をタップします。

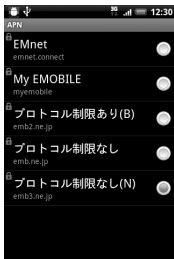
タッチパネルをドラッグしてページをスクロールしたり、ダブルタップして表示を拡大・縮小することができます。

本体を横向きにすると、Webページが自動的に回転します。

ブラウザメニュー

Webページでメニューボタンを押すと、ブラウザメニューが表示されます。

ウィンドウを切り替える

パケット通信設定

3Gパケット通信は、パケット通信網により情報の送受信を行うデータ通信サービスです。このサービスによりインターネットに接続したり、電子メールを送受信することができます。
本機には、あらかじめ次の5通りの3Gパケット通信設定が登録されています。

- **EMnet**：EMnetサービスを利用して通信を行います。
- **My EMOBILE**：オンラインサポート「My EMOBILE」専用の通信設定です。「My EMOBILE」への接続にかかるパケット通信料は無料です。
- **プロトコル制限あり(B)**：プロトコル制限用の通信設定です。一部利用できないプロトコルがあります。
- **プロトコル制限なし**：プロトコル制限のない接続先用の通信設定です。
- **プロトコル制限なし(N)**（標準設定）：プロトコル制限のない接続先用の通信設定です。

通信設定を切り替える

1. メニューボタンを押し、**設定**→**無線とネットワーク**をタップします。
2. **モバイルネットワーク設定**→**アクセスポイント名**をタップします。
3. 使用する接続設定を選択します。

電子メールアカウントの設定

メールの送受信を実行する前に、インターネットサービスプロバイダ (ISP)から取得したメールアカウントを設定する必要があります。電子メールアカウントの設定のために必要な情報については、ご利用のインターネットサービスプロバイダ (ISP) へお問い合わせください。

1. ホーム画面で をタップし、**メール**をタップします。
2. **その他（POP3／IMAP）**をタップします。
3. アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、**次へ**をタップします。
4. アカウント名と宛先として送信メールに表示される名前を入力し、**設定を完了**をタップします。

新着SMS／電子メールを確認する

SMS／電子メールを受信すると、SMS／電子メールを受信したことを示すメッセージやアイコンが表示されます。(画面はSMSを受信した場合を例としています。)

 または をタップすると、新着SMS／新着電子メールを確認できます。

Android マーケット

Androidマーケットを利用すると、便利なアプリケーションや楽しいゲームなどをインストールすることができます。

アプリケーションのインストール

アプリケーション一覧で**マーケット**（ ）をタップすると、Androidマーケットに登録されているアプリケーション一覧が表示されます。

1. インストールしたいアプリケーション名をタップし、詳細画面で機能やユーザーコメントなどを確認します。

2. 有料アプリケーションの場合は、**購入**をタップして、支払い方法を指定します。

3. **インストール**をタップします。
ダウンロードが始まります。

4. ダウンロード状況を確認します。
ダウンロードが終了すると、ステータスバーの通知領域に が表示されます。

注意
アプリケーションの購入はお客さまの責任で行ってください。アプリケーションの購入に際してお客さままたは第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。
- 以降で説明する注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されています。よくお読みの上、記載内容を必ず厳守してください。
- 本機の故障、誤作動、不具合といった原因によって、通話や通信が困難となりお客さま、または第三者の方が損害を受けられたとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に

■絵表示の説明

本書では次のような絵表示をしています。内容をご理解の上、本文をお読みください。

⚠危険	取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険性が高い」内容を示しています。
⚠警告	取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性がある」内容を示しています。
⚠注意	取り扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性および物損が生じる可能性がある」内容を示しています。

禁止 分解禁止 濡れ手禁止 水濡れ禁止	してはいけないことを表しています。
指示 プラグをコンセントから抜く	しなければならないことを表しています。
注意	気をつける必要があることを表しています。

本体の取り扱いについて

⚠危険

禁止

分解、改造をしないでください。
なお本機の改造は電波法違反になります。

禁止

強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。
発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。また、本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。

濡れ手禁止

濡れた手で触らないでください。

禁止

浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
発熱、発火、感電や故障の原因となります。

禁止

コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。
液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

⚠警告

指示

必ず専用の機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。

禁止

車両の運転中に本機を使用しないでください。交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm 以上離して携行および使用してください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。

・手術室､集中治療室(ICU)､冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本機を持ち込まないでください。
・病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。
・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
・医療機関が個々に使用禁止､持ち込み禁止などの場所を定めている場合は､その医療機関の指示に従ってください。
・自宅療養など医療機関の外で､植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合､電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で､電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
・高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

※影響を受けるおそれがある機器の例：
心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。

本体について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
・ガソリンスタンドなど引火､爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
・本体に無理な力を加えないでください。

すき間から異物を入れないでください。
万一、異物(金属片・水・液体) が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き､本体の電源を切り､電池パックを外し､お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

煙が出ている､変な臭いがするなどの異常状態には､すぐにACアダプタをコンセントから抜き､本体の電源を切り､電池パックを外してください。そのまま使用し続けると､発熱､発火の原因となります。煙が出なくなったことを確認してお問い合わせ先へご連絡ください。

落雷のおそれがあるときは､すぐにACアダプタをコンセントから抜き､電源を切ってください。落雷､感電､発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。

自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。
安全走行を損なうおそれがあります。

長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。

皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。本機は以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。

使用箇所	素材	表面処理
本体（正面）	ガラス	―
本体（背面）	ポリカーボネート	塗装
オプティカルジョイスティック	アルミニウム	埋め込み型
カメラプレート	メタル	―
電池パック端子	銅	金メッキ
外部接続端子	銅合金	金メッキ
ネジ	鉄	―
イヤホンケーブル	ゴム／ステンレス／銅	―
ACアダプタプラグ	ポリカーボネート／ステンレス	―
USBケーブル	ゴム／ステンレス／銅	―

小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。

クレジットカードなどを本機に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

microSDカードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。
microSDカードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外さないでください。急に指を離すと、カードが飛び出し危険です。

電池パックの取り扱いについて

⚠危険

電池パック（リチウムイオン電池パック）について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

・本機で使用できる電池パックは、付属の電池パックPBS31HTZ10のみです。これ以外の電池パックは使用しないでください。
・装着するとき、電池パックの向きが決められています。本機にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
・充電には、付属のACアダプタPCS31HTZ10またはUSBケーブルPGS31HTZ10以外のものを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。
・直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。
・釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
・外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
・分解、改造、ハンダ付けをしないでください。
・水や火の中に投入したり、加熱しないでください。
・端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリ、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
・電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。

・ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。
・電池パックからもれた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。

⚠警告

次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。
・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
・濡れた手で触らないでください。
・コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。
・水や海水に浸けたり、雨滴などで濡らさないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。
・電池パックから液がもれたり異臭がするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。
・液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。
・充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
・煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。

⚠注意

次のことをお守りください。
・小児が使用する際には、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。
・乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本機から電池パックを取り出さないように注意してください。間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭・発熱その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないでお問い合わせ先にご連絡ください。

ACアダプタの取り扱いについて

⚠危険

ACアダプタについて、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

・分解、改造をしないでください。
・火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
・濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠警告

本体に接続するACアダプタは、付属のPCS31HTZ10のみです。これ以外のACアダプタは使用しないでください。

付属のACアダプタに使用できるUSBケーブルは、USBケーブルPGS31HTZ10のみです。これ以外のUSBケーブルを使用しないでください。

付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先にご連絡ください。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。
ACアダプタ：100-240V

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。

濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

・ACアダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
・ACアダプタに針金などの金属を差し込んだりしないでください。
・コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。
・落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
・長期間使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。

⚠注意

ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

火災や感電の原因となることがあります。次のことをお守りください。

・周囲温度5〜35℃、湿度35〜85%の範囲でご使用ください。
・直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。
・ほこりの多い場所に置かないでください。
・落下させたり衝撃を与えないでください。
・コードの根元部分を無理に曲げないでください。
・重いものを載せないでください。
・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
・布などでくるまないでください。
・小児が使用する際には、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。
・乳幼児の手の届かない所に保管してください。

EM chipの取り扱いについて

⚠警告

EM chip を本機へ取り付けや取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。また、取り付け、取り外しの際には過剰な力を加えますと故障の原因にもなりますのでご注意ください。

⚠注意

禁止　EM chip のIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC部分への接触は避けてください。

分解禁止　分解や改造はしないでください。データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねます。

禁止　火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用および放置しないでください。溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

注意　本機を使用中、EM chip 自体が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありませんのでそのままご使用ください。

注意　EM chip は当社が指定した機器にてご使用ください。指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねます。

注意　落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。

注意　低温・高温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。故障の原因となります。

禁止　電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器にEM chip を入れないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

注意　小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。

注意　小児や乳幼児が誤ってEM chip を飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chip は小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。

注意　その他、本来の用途とかけ離れた方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。

USBケーブルの取り扱いについて

⚠危険

USBケーブルについて、次のことをお守りください。発熱、発火や感電の原因になります。

・分解、改造しないでください。

・火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。

・濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠警告

付属のUSBケーブルPGS31HTZ10を使用できるのは、本機のみです。これ以外の機器では使用しないでください。

次のことをお守りください。発熱、発火や感電の原因になります。

・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。

・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

・端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。

・雷が鳴り出したら、USB ケーブルには触れないでください。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用中においても、取扱説明書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。

指示

USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

USBケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。

イヤホンマイクの取り扱いについて

⚠危険

分解、改造しないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにはご注意ください。

⚠警告

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、入れないでください。
故障や火災の原因となります。

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
故障や火災の原因となります。

⚠注意

イヤホンマイクは、対応機種以外にはご使用にならないでください。
指定の機器以外のものを接続した場合、破損の原因となります。

小児が使用する場合は、保護者が本書の内容を教えてください。また、使用中においても、本書どおりに使用しているかどうかご注意ください。けがなどの原因となります。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。

イヤホンマイクを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、破損の原因となります。

ご使用上のお願い

共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。
  - 温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。
  - 落としたり、重いものの下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
- 汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
  - アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。
  - 衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 無理な力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

本体

- 使用中に本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。
  - そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがありますのでご注意ください。
- お客さまご自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットなどに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
- 本体を直射日光の当たる所に放置しないでください。
  - 変形、変色を起こす場合があります。

● 画面は、ときどき乾いた柔らかい布で拭いて、汚れないようにしてください。
- 汚れたまま画面をタップすると傷つくことがあります。
● 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。
- 画面などを傷めることがあります。
● 本体の上に書類などを載せないでください。
- 誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
● 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。
- 入れ方や取り扱い方（誤って、ぶつけたり落とすなど）によっては、破損の原因となります。
● 画面の汚れを取って操作してください。
- 汚れたまま操作すると、画面に傷がつくことがあります。
● 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。

電池パック

● 電池パックは消耗品です。使用状況などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
● 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
● 電池パック単体で充電することはできません。必ず本体に取り付けた状態で充電してください。
● 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
● 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。
● 直射日光が当たらない、風通しが良い涼しい場所に保管してください。長時間使用しないときは、使い切った状態で本機から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

ACアダプタ

● 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありませんので、そのままご使用ください。
● 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子、端子ガイドを変形させないでください。

EM chip

● IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
● お客さまご自身でEM chip に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
● EM chip を本機に取り付けるときや取り外しのときに注意してください。必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chip の破損の原因となります。

● EM chipは当社指定のものを使用してください。指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。
● IC部は傷つけたり、ショートさせたりしないでください。故障の原因となります。
● 使用中、EM chip が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

カメラ

● カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
● 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
● お客さまが本機を利用して公衆に迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシー等にご配慮ください。
● 販売されている書籍や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

外部接続端子／イヤホンマイク端子／カードスロット

● 外部接続端子やイヤホンマイク端子、およびmicroSDカードスロットなどにゴミやほこり・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。それらが入ると、故障や記録内容の消失の原因となります。
● ケーブルは強く引っ張らないでください。指定された以外の方法でケーブルを取り付けたり、取り外したりしないでください。

液晶表示

● 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
● 画面のタップの操作は、指を使ってください。鉛筆やシャープペンシルなどの先のとがったものは、使わないでください。
● 画面や本体に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。

ハンドストラップ

● ハンドストラップ取付穴には、携帯電話用などに販売されている市販のハンドストラップを取り付けることができます。ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ハンドストラップを取り付けた状態でハンドストラップを持って振り回したり、ハンドストラップを強く引っ張るなど、ハンドストラップ取付穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

公衆の場で使用するとき

● テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生するものの近くで使用しないでください。お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

免責事項

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

著作権に関するお願い

- お客さまが本機を利用して撮影したり、インターネットのWebサイトからダウンロードして取得した文章や画像、音楽、ソフトウェアといった第三者が著作権を有するコンテンツについては、著作権法上認められている私的使用目的の複製や引用を除き、著作権者に無断で複製や改変、公衆への頒布を行うことは禁止されています。
- 私的使用目的であっても、実演や興行、展示物の中には、撮影や録音を制限している場合があるのでご注意ください。また、お客さまが本機を利用して当人の同意なしに肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を当人の同意なしにインターネット上など公衆で視聴できる状態にすることは、肖像権を侵害するおそれがあります。
- 本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることについても同様です。

BluetoothおよびワイヤレスLANに関するご注意

本機の使用周波数帯は、電子レンジなどの家電製品、産業・科学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用される免許が必要な移動体識別構内無線局、免許を必要としない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」）が利用しています。

1. 本機を使用する前に、その周囲で「他の無線局」が利用されていないことを確認してください。

2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合、直ちに使用場所を変更するか、電源を切るなど電波干渉を解消するように対処してください。

■ 周波数帯域について
Bluetoothおよびワイヤレス LAN 搭載機器が使用している周波数帯は、本機の本体ラベルに以下の表記で記載されています。

2.4FH1/DS4/OF4
■■■

2.4：　周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。
FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。
1：　想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
4：　想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

■ 本機の Bluetooth 通信機能には、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetoothによる通信を行うときは十分ご注意ください。
■ Bluetoothを使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本機のBluetooth機能のバージョンとプロファイルは以下のとおりです。

対応バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.2.1＋EDR準拠※1
出力	Bluetooth標準規格 Power Class2
対応 プロファイル※2	FTP (File Transfer Profile) OPP (Object Push Profile) A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) PBAP (Phone Book Access Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) GAP (Generic Access Profile) GOEP (Generic Object Exchange Profile) HFP (Hands-Free Profile) HSP (Headset Profile) SPP (Serial Port Profile) SDAP (Service Discovery Application Profile)

※1　本機を含めすべての Bluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGの規定に基づいた適合試験によってBluetooth標準規格の認証を取得していますが、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
※2　Bluetoothの通信手順 (プロトコル) を製品の特性ごとに標準化したものです。

■ 良好な状態で接続できるように、以下の点にご注意ください。

・ 他の Bluetooth機器との接続は、見通し距離約10m以内で行ってください。本機と他の Bluetooth機器との間に障害物があると、接続距離は短くなります。また、ご使用の環境 (壁や家具など) や建物の構造によっても接続距離は短くなります。
特に、鉄筋コンクリート製の建物では、間に鉄筋が入った壁があると、上下の階や隣接する部屋どうしでも接続できないことがあります。したがいまして上記接続距離を保証するものではないことをご了承ください。
・ 電子レンジ・AV機器・OA機器、デジタルコードレス電話機・ファックス、およびその他の電気製品からは2m以上離して接続してください。特に電子レンジによる影響を受けやすいため、必ず3m以上離してください。近くでこのような機器に電源が入っていると、正常に接続できなかったり、テレビやラジオに雑音や受信障害が発生する場合があります。特にUHFや衛星放送の特定のチャンネルでは、テレビの画像が乱れることがあります。
・ 放送局や無線機など強い電波を発するものが近くにあり、接続が困難なときは、接続先の Bluetooth機器の場所を移動してください。強い電波が周囲にあるときは、正常に接続できないことがあります。

■ ワイヤレスLAN に関するお願い

電気製品・AV機器・OA機器といった磁気や電磁波を発している機器の近くでは使用しないでください。

・ 磁気や電磁波の影響によって通信状態が不安定になったり、接続できなくなることがあります。特に電子レンジを使用しているときは、影響を受けやすくなります。
・ テレビやラジオが近くにあると、これらの機器に雑音や受信障害が発生する場合があります。
・ 周囲で複数のワイヤレスLANアクセスポイントが同じチャンネルを使用していると、正しく検索されない場合があります。

■ ワイヤレスLANとBluetoothとの電波干渉について

Bluetooth機器とワイヤレスLAN（IEEE802.11b/g/n）は、同一周波数帯 （2.4GHz）を使用しています。このため、ワイヤレスLAN機能を搭載した機器の近くで Bluetooth通信を使用すると、電波干渉によって通信速度の低下や雑音が発生したり、接続が困難になる場合があります。以下のような方法で対処してください。

・ Bluetoothによる無線通信を行う本機およびBluetooth機器は、ワイヤレスLANと10m以上離してください。
・ Bluetoothによる無線通信を行う本機および Bluetooth機器を、ワイヤレスLANから10m以内で使用する場合、ワイヤレスLAN の電源を切ってください。

ワイヤレスLAN 利用時のセキュリティに関するご注意

ワイヤレスLANは、LANケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどのワイヤレスLAN端末とワイヤレスLANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能になるという利点があります。
その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。
本機は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いになることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、取扱説明書およびお使いのワイヤレスLAN端末の取扱説明書を参照してください。

- ワイヤレスLANの仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上でお使いください。
- セキュリティ設定などについて、お客さまで対処できない場合には、お問い合わせ先へご連絡ください。
- ワイヤレスLAN機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。

保証とアフターサービスについて

保証について

- お買上げいただくと、保証書が付いています。
- 記載内容および「お買上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。
- お買上げ日と販売店の記載がなかったり、改ざんされたりした場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。
- 保証内容については保証書に記載されております。

修理について

- 修理を依頼される場合、「取扱説明書」をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善、復旧しない場合は、お問い合わせ先までご相談ください。
- 保証期間中の修理：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理：修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご注意

- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信等の機会を逸したために発生した障害など付随的な損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の状態となる）場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、分解、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

補修用部品

- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

本書の最新版および取扱説明書は、イー・モバイルの
ホームページからダウンロードできます。
http://emobile.jp/

お問い合わせ先

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

一般電話から：0120-736-157（無料）

※他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

海外から：＋81368313333（有料）

受付時間　9:00 ～ 21:00（日本時間／年中無休）

※ 間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめの上、おかけください。

※ 一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。

ホームページ　http://emobile.jp/